

第29回プライマリ・ケアを語ろう・おおさか 勉強会・懇談会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

「プライマリ・ケアを語ろう・おおさか」は、2000年に日本プライマリ・ケア連合学会(当時は日本プライマリ・ケア学会)の大阪地区勉強会として発足し、年2回、参加型・体験型を指向した勉強会を開催しております。

昨年末にアルコール健康障害対策基本法が議員立法で成立し、この6月に施行されました。この基本法の柱は二つあり、一つがアルコール依存症患者さんの回復者支援で、もう一つが二次予防すなわち多量飲酒対策です。今回基本法が制定されたことで、我が国の二次予防が大きく前に進むことが期待されています。

多量飲酒者対策は、生活習慣病予防や、飲酒運転、うつ・自殺対策などとも密接に関連するわが国の喫緊の課題となっています。プライマリ・ケアの現場で働く医療者の方々は、そういった患者さんと日々数多く接しておられることと思います。しかしながら、生活習慣の行動変容はなかなか難しく、苦慮することが多いのも実情です。多量飲酒者に対する飲酒量低減法としてのブリーフ・インターベンション(Brief Intervention)に関する研究が相次いで報告されており、平成25年度からは特定健診・特定保健指導プログラムにブリーフ・インターベンションが減酒支援として取り入れられました。ブリーフ・インターベンションの特徴は、①断酒ではなく、飲酒量の減量を目標にする。②依存症の専門家ではなく、ヘルスケアの従事者によって行われる。③依存症の患者でなく、依存症でない患者を対象とする。ことで、まさにプライマリ・ケアの現場で働く医師・看護師・薬剤師はじめとした方々はぜひ身につけておきたいスキルと言えます。今回は「アル法ネット」の幹事でもあり、日本でいち早くブリーフ・インターベンションの研究に取り組み、プログラムとして普及されている第一人者の先生にお越しいただき、講演とロールプレイを通じて実践的に学ぶ機会を持ちました。

尚、今回も昼食に、管理栄養士の熊代千鶴恵先生とリーガロイヤルホテルのシェフに依頼したランチを提供します。今回のテーマ(予定)は、「夏バテを防ぐ食事」です。

ご多忙の時期とは存じますが、是非ご参加下さいませようご案内申し上げます。

敬具

テーマ: アルコール依存症の予防介入

～ブリーフ・インターベンション

講師 ^{ゆずりは} ^{たけ} ^{ふみ} **杠 岳文 先生** (独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター 院長)

日時 平成26年8月24日(日)

12時00分～12時30分 開会挨拶・総会・事務報告

12時30分～13時20分 健康ランチ・懇談会

※ 昼食は生活習慣病予防のための食事についてランチを教材に勉強します。

13時30分～16時30分 勉強会

会場 大阪大学中之島センター 3階 304 講義室

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53 TEL. 06-6444-2100(代)

(<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/>、<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.html>)

参加費(昼食代を含む) 勉強会会員(医師、歯科医師、コ・メディカル) 2,000円

勉強会非会員(医師、歯科医師) 7,000円

勉強会非会員(コ・メディカル) 5,000円

申込み締切り 8月8日(金) まで

この会はスポンサーのない、手作りの会です。昼食発注費用の関係もあり、ご出席お申込みの方は必ずご出席頂きますようお願いいたします。また、申込み後やむを得ずご欠席の場合はFAXにて8月8日までに連絡をお願いします。

この講演会は日本医師会生涯教育研修(4単位 8CC)申請中

日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医(4単位)/認定薬剤師(2単位)

なお、同封葉書にて出欠のご返事を8月8日までに賜りますようお願い申し上げます。

プライマリ・ケアを語ろう・おおさか

代表世話人 梶山 泰男

問い合わせ先/大阪市中央区石町2-1-7-515 ㈱ミック大阪内

TEL. 06-6946-0405 FAX. 06-6946-0802
mic-osaka@mub.biglobe.ne.jp